



営農NEWS



— 降雨、日照不足の不安定な天候が続いています —

施設や露地やさいの病害発生に注意し、防除を徹底し

ましょう

今年は 7 月下旬から天候の不安定な夏が続きました。秋になっても 10 月中旬の現在、降雨日が続き、低温、日照不足の日が続いています。このため、施設栽培での換気など管理作業に気を使う日が続いていますし、露地栽培では圃場に入れない日が続いています。このような条件が続くと、野菜類に各種病害の発生しやすい環境条件になるため、十分な注意が必要です。

10 月 13 日発表の 1 ヶ月予報によりますと、「天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べて晴れの日が少ないでしょう。降水量は多い確率 50%で、日照時間は少ない確率 60%です」と予想されており、今後とも病害の発生に適した条件と考えられますので、更に十分な注意と病害の早期発見、早期防除に努めてください。なお、既に発病している場合には、今後の急激な病勢進展を抑えるため、耕種的防除と合わせて徹底した薬剤防除を行う必要があります。

今後、**特に注意を要する主な病害**として、下記のものがあります。

- | | |
|---------|-----------------------------|
| 1) トマト | 葉かび病、疫病、灰色かび病、斑点細菌病、うどんこ病など |
| 2) キュウリ | べと病、うどんこ病、褐斑病、灰色かび病など |
| 3) ピーマン | 斑点病、うどんこ病、灰色かび病、疫病など |
| 4) イチゴ | うどんこ病、葉枯病など |
| 5) レタス | 腐敗病、軟腐病、斑点細菌病、菌核病、すそ枯病など |
| 6) ハクサイ | 軟腐病、黒斑細菌病、白斑病、べと病など |
| 7) ネギ | さび病、べと病など |
| 8) キャベツ | 黒腐病、黒斑細菌病、株腐病など |

なお、薬剤防除にあたっては、晴れた日の、夕方までには薬液が乾くような時間帯に、作物の株元や葉裏にも十分かかるように、丁寧に行うことが重要です。また、施設栽培で施設内が常に過湿な環境では、くん煙剤を利用することも有効です。収穫前日数や総使用回数に注意して実施してください。

【耕種的防除のポイント】

1 施設野菜（キュウリやトマトなど）

施設内が過湿で日照不足のため、茎葉が軟弱徒長になりやすいです。施設内が滞水する場合は、施設周囲に明渠を掘るなど圃場排水に努めます。灌水は必要に応じて控えめにし、夕方の灌水は避けます。また、適切な肥培管理に努め、草勢が弱っている場合は、葉面散布などで回復を図ります。障害果などは早めに摘除し、着果負担の軽減に努めます。

なお、摘果や整枝などの管理作業は、出来るだけ晴天の日に行います。湿度が高い曇雨天の日に行くと、傷口から病原菌が侵入して発病する恐れがありますので、注意が必要です。

2 露地野菜（秋冬野菜）

1) 土壌が長期に加湿状態では、生育不良、草勢低下しやすくなります。また、土壌病害や茎葉病害も発生しやすくなるので、過剰な水分の除去と地下水位を下げるため、圃場周囲や圃場内に一定間隔で明渠を作り、排水を促します。

2) 大雨で滞水した畑では早急に排水するよう促し、作物に付着した泥はできるだけ落として、損傷した茎葉を可能な限り取り除きます。さらに、土壌の乾き具合や作物の草勢をみながら、必要に応じて追肥や液肥の葉面散布、殺菌剤散布などを行います。

1) トマトの病害防除については「営農NEWS 第 2564 号（平成 29 年 9 月 6 日発行）」を参照してください

2) キュウリの病害防除については「営農NEWS 第 2565 号（平成 29 年 9 月 7 日発行）」を参照してください

3) イチゴの病害防除については「営農NEWS 第 2573 号（平成 29 年 10 月 3 日発行）」を参照してください

4) レタスの病害防除については「営農NEWS 第 2570 号（平成 29 年 9 月 21 日発行）」を参照してください

5) ハクサイの病害防除については「営農NEWS 第 2572 号（平成 29 年 9 月 28 日発行）」を参照してください

6) ネギの病害防除については「営農NEWS 第 2535 号（平成 29 年 5 月 16 日発行）」を参照してください

7) キャベツの病害防除については「営農NEWS 第 2561 号（平成 29 年 8 月 28 日発行）」を参照してください

（※ 過去の「営農NEWS」は全農いばらきホームページで閲覧できます）

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

※ JA 全農いばらきホームページでもご覧になれます。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040